

令和7年度(2025) 加東の教育

教育のまちかとう 人間力の育成

第3期 加東市教育振興基本計画の基本理念
～豊かな学びが新しい自分と地域を育むまち 加東～

重点テーマ

「人権文化に根づく生涯学習社会」の創造
「自立して力強く生き抜く力」の育成

基本方針

- I 未来を切り拓く子どもを育む小中一貫教育の推進
～学びの連続性を大切に教育の充実～
- II 子どもの学びを支える教育環境の整備
- III 人生100年時代の到来を見すえた生涯学習の推進



小中一貫教育を通して子どもの力を育むかとうの教育

小中一貫教育基本方針

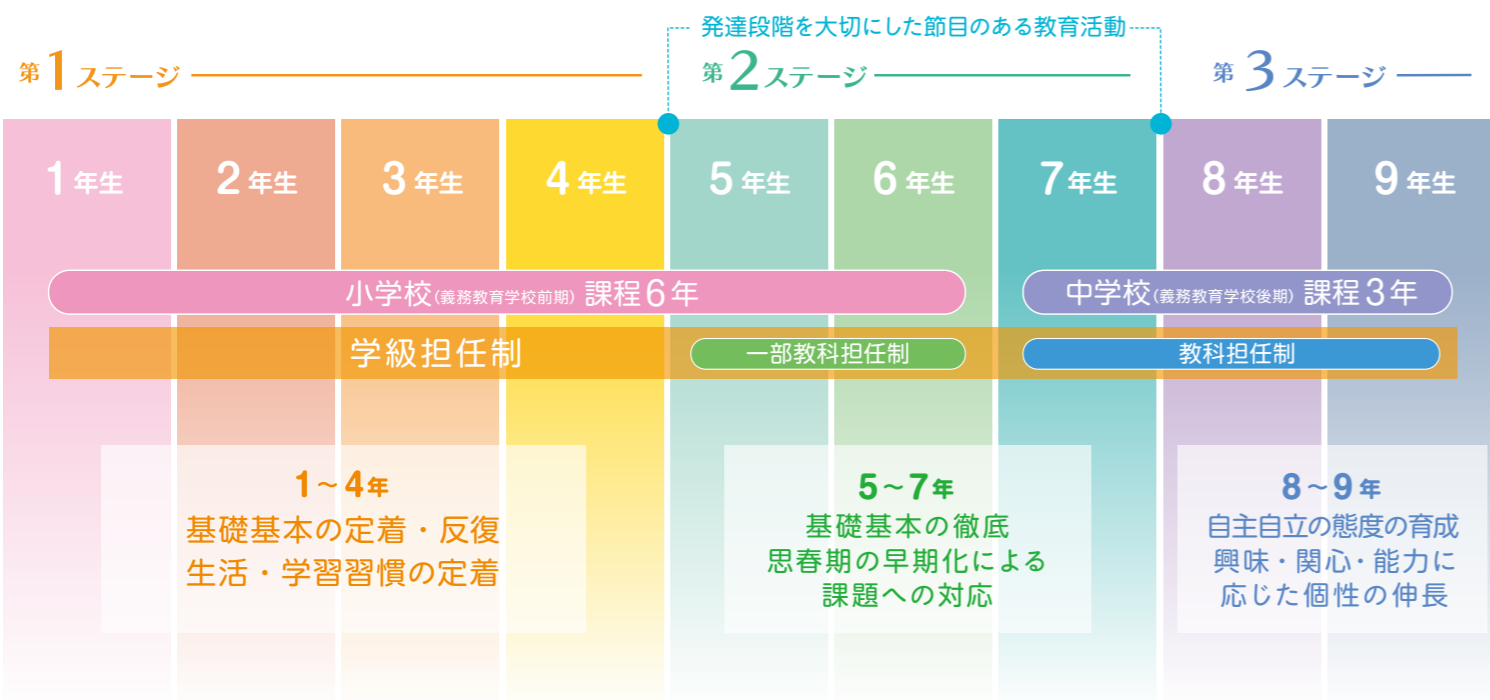
ふるさとを愛し、
自らの夢に挑む
自立した子どもの育成

義務教育9年間の一貫した指導

各教科をはじめ、学校行事、道徳教育のすべてにおいて、小学校と中学校の垣根を超えた系統性、連続性のある教育活動を行うことで、ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立した子どもの育成を目指します。

子どもたちの成長を支える4・3・2制へ

加東市では、子どもたちの心身の成長や学習課程を踏まえ、9年間の義務教育期間を3つのステージに分けています。



社学園小学校・社学園中学校 (愛称：社学園) 開校!

令和7年4月に、社地域の5小1中(社小、福田小、米田小、三草小、鴨川小、社中)の児童生徒が集まり、市内2校目の小中一貫校である「社学園」が開校しました。

社地域

向上心
~共に学び、夢に挑む
自立した子どもの育成~



地域と共に歩み続ける「東条学園」

「東条はひとつ」を合言葉に開校5年目を迎えた東条学園小中学校。地域とのつながりを深めながら、発展を続けています。

東条地域

ふるさとを愛し
心豊かにたくましく
ともに育つ学園生の育成

令和10年4月開校予定「滝野学園」

現在、令和10年の開校を目指し、滝野地域小中一貫校を建設中です。滝野地域の子どもたちが共に学ぶ1000人規模の学校になります。

滝野地域

ともに学び、たくましく、
夢に挑む子どもの育成

小中一貫教育で子どもが「つながる」

地域とつながる

【地域とともに歩む学校】

加東市の小中一貫校は、開校に合わせて設置した学校運営協議会制度を有した「コミュニティ・スクール」として出発します。コミュニティ・スクールは、地域の人々が学校運営に参加する仕組みです。学校と地域が、育てたい子ども像や子どもたちに体験させたい教育活動について共有し、その実現に向けて熟議を重ね社会総掛かりで教育にあたります。



【郷土への愛着を醸成する、ふるさと学習「かとう学」】

ふるさと学習「かとう学」は、加東市の人やもの、出来事を教材化し、加東市の文化や歴史を学ぶ学習です。子どもたちにとって身近な「かとう」を学ぶことで、ふるさとへの愛着と誇りを醸成します。



加東の子ども

学びが「つながる」

【9年間を通したカリキュラム】

教職員が各発達段階で育てたい力を共有し、9年間の系統性・連続性のある取組を展開し、確かな学力の定着や向上を目指します。また、英語教育やICT教育の充実などを図っていきます。

育てたい力	1年	2年	3年	4年
学習内容	地域の歴史や文化を学ぶ。地域の生活や行事について学ぶ。	地域の歴史や文化を学ぶ。地域の生活や行事について学ぶ。	地域の歴史や文化を学ぶ。地域の生活や行事について学ぶ。	地域の歴史や文化を学ぶ。地域の生活や行事について学ぶ。

【切れ目のない、一貫した教育】

9年間を通して多数の教職員で子どもたちを見守る生徒指導体制を構築し、問題行動の未然防止や教育を推進し、早期発見と対応を行います。そして、自己肯定感や自己有用感を育み、特別な支援が必要な児童生徒についても、全教職員で共通理解し、支援していきます。

ひととつながる

【仲間とつながる「異学年交流」や「縦割り班活動」】

上級生が下級生に絵本の読み聞かせをしたり、低学年が高学年をお店さんに招いたりするなど、日常的な交流を行っています。

体育大会では、9年生が創作したダンスを上級生が下級生に教え、全校生で踊るなど、学年の垣根を越え、行事や学習を一緒に行う、異学年交流や縦割り班活動を積極的に取り入れています。人との関わりを通して、自己有用感や責任感を育み、上級生への憧れや下級生への思いやりの心の醸成を図ります。



【仲を深める「小小交流」】

小中一貫校の開校を見据え、滝野地域の小学校では、積極的に交流を行っています。学習や行事、遊びを通じた交流を重ねていくことで、お互いの理解を深めるとともに、円滑な人間関係を形成する力を育てています。



【共に考える「小中交流」】

小学校児童会と中学校生徒会(学園会)が、自分たちの手でいじめをなくす取組を考えるKATOプロジェクトを実施しています。校種の垣根を超え、子どもたち自身で課題解決に向かっていきます。



【園小接続研修の実施】

乳幼児期から学童期の学びの連続性を見通し、保育教諭や保育士、小学校教諭が互いの教育活動について理解を深めます。

【学習指導の充実】

小学校での教科担任制による乗り入れ授業や小中学校間での出前授業等、小学校教員のきめ細やかさや中学校教員の専門性を生かした魅力ある授業の展開、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

乗り入れ授業

中学校教員の乗り入れ授業により、小学校(前期)課程での教科担任制を充実させます。専門性を生かして、子どもの興味関心を高め、学力向上につながる授業を展開します。



出前授業

滝野地域では、中学校教員が小学校へ出向いて授業を行っています。教科担任制に向け、子どもの教科学習に対する専門的学習意欲の向上を図ります。また、小中学校教員が協働して授業づくりを行うことにより、9年間の学びのつながりを意識し、系統性・連続性のある指導をします。



夢に向かう力を育む
「かとう夢授業」

学校
教育課

「かとう夢授業」では、芸術や自然科学、またスポーツの分野で専門の外部講師を招聘し、興味関心の高まる活動や高度な技能を取り入れた授業等により、学ぶ楽しさや憧れを実感し、主体的な学びを充実させる中で、夢に向かう力を育みます。



漢検・算検（数検）
チャレンジ事業

学校
教育課

日本漢字能力検定（漢検）、実用数学技能検定（算検・数検）の検定料を助成します。自分の好きな分野や得意な分野に挑戦することで、学習に対する興味関心や学習意欲を高めます。



1人1台パソコンの
活用・更新

学校
教育課

教育
総務課

授業や家庭学習において、個に応じたドリル学習アプリや協働学習アプリなどを積極的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るとともに、子どもたちの情報活用能力を育成します。

各校にICT支援員を派遣して、授業等での積極的な活用をサポートします。

また、令和7年度から令和2年度に導入したパソコンを順次更新し、学習環境の充実を図ります。



地域の
教育力の活用

学校
教育課

地域の職人を招いてものづくり体験をしたり、地域の歴史や文化を学んだり、地域の教育資源を活用した教育活動を行い、地域貢献の意欲を高めます。



キャリア教育の充実

学校
教育課

子どもたちが将来を見据え、将来の自己の在り方や生き方を考えるとともに、社会とのつながりや社会における自らの役割を考えることができるように、トライやる・ウィークをはじめ、体験学習や校外学習の充実を図ります。



コミュニケーション能力を
育む英語授業

学校
教育課

自他の言語や文化に対する理解を深めるために、ALTや地域の外国の方とのふれあいや対話の機会を積極的に設定し、目的や場面に応じた言語活動を充実させるとともに、小中9年間を通して、英語によるコミュニケーション能力を育みます。



部活動地域展開

学校
教育課

生涯
学習課

子どもたちが将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保し、より豊かな人生を歩むため、学校と地域が連携し子どもたちを育む環境を段階的に整えていきます。

また、令和7年度から新たに部活動改革推進室を設置し、部活動地域展開の推進・体制整備を進めます。



体験活動の充実

学校
教育課

芸術鑑賞活動、長期宿泊体験活動、体験型環境学習等の活動を通して自立心や、人や社会と関わる力、豊かな情操を育成します。



02 学校教育について

相談・巡回相談

発達
サポート
センター

医師による発達相談、臨床心理士による心理相談や発達検査、言語聴覚士による言語発達相談、理学療法士・作業療法士による運動発達相談を実施します。

また、スタッフが保育所、認定こども園、幼稚園、学校を巡回し、園や学校の先生と必要な支援を一緒に考えます。

お子さんの発達に関する気がかりなことについて、気軽にご相談いただける「はぴあプラザ」を2か月に1回行っております。お子さんの遊ぶ様子を見守る中で発達サポートセンターのスタッフとご相談いただけます。



就学支援制度の充実

教育
総務課

経済的な理由により教育の機会が失われないように、市内に在住している児童・生徒の保護者に対して、就学援助費や就学奨励費で学用品費やオンライン学習通信費などの助成を行ったり、給食費支援金やヘルメットの助成金など学校に必要な費用の一部を援助し負担を軽減しています。

令和6年度から申請の負担を軽減するためスマートフォン等で申請ができるオンライン申請の受付を行っています。



加東市の学校給食(無償)

学校給食
センター

子どもたちが、自身の成長と、正しい食事の在り方や望ましい食習慣を身に付けることで健康管理ができるよう、学校における給食は教育の一環として重要な役割を担っています。

年間を通じて献立に工夫を凝らし、学校や家庭での食育にも取り組んでいます。

また、加東市では「かとう夢プラン楽しみのある学校給食特別メニュー」の提供(月に1回)のほか、令和6年度から給食費の無償化事業を実施し、子育てしやすいまち加東を目指します。



03 インクルーシブ教育・幼児教育の充実

子育て・ 子育てのサポート

こども
教育課

第1期加東市こども計画に基づき、様々な「子ども・子育て支援事業」を実施し、子育て家庭をサポートします。

地域子ども・子育て支援事業とは

- 1 多様な保育サービス(延長保育・一時預かり)
- 2 ファミリー・サポート・センター
- 3 アフタースクール
- 4 病児・病後児保育事業
- 5 地域子育て支援拠点事業
- 6 子育て支援の総合的な窓口づくり(利用者支援事業)



すくすく育て 子どもたちの未来を応援

こども
教育課

保育所や認定こども園において、生活や遊びの体験を通じて、子どもたちの健全育成に努めます。



絶対人権感覚の育成

学校
教育課

こども
教育課

幼児期人権教育や小学校人権教育講演会を実施し、子どもたちに思いやりの心や自分や他者を尊重する心情を育み、正しい人権感覚を培います。



療育

発達
サポート
センター

ステージごとに療育の教室を実施しています。

- 就学移行支援プログラム(e-スタートプログラム)
- ソーシャルスキルトレーニング(友-UP)
- ペアレントトレーニング(子どものいいところ伸ばし講座)
- 個別療育
- はぴあプラスワンルーム

研修

発達
サポート
センター

保育士・保育教諭、小中学校教員、教育関係従事者への発達障害に関する研修により指導力向上を図ります。

市民向けに講演会を実施し、発達障害に関する理解促進を図ります。





あなたにぴったりの施設で活動を

生涯学習課

公民館やコミュニティーセンターなどでは、登録サークルの活動、楽器・ダンスの練習、会議及び市民の交流の場を提供しています。



スポーツを通じた地域交流と健康増進

生涯学習課

ふれあい球技大会や地区親善バレーボール・ソフトボール大会などを通じて、市民相互の親睦を深め、健康増進や体力向上を図ります。



文化財の保護、活用、継承及び調査の実施

生涯学習課

埋蔵文化財の発掘調査や貴重な文化財の指定を行うなど、文化財を適切に保護・保存し、継承します。

加古川流域滝野歴史民俗資料館では、市内の貴重な文化財や加古川流域の歴史を紹介しています。



一生涯にわたる学びの場の提供

生涯学習課

小学生チャレンジスクール、成人学習事業、高齢者大学等、多くの世代に学びと交流の機会を提供し、豊かな生活を営むためのサポートをします。



本とふれあうきっかけに

中央図書館

図書館は誰もが自由に読書を楽しみ、調べ物ができる場所です。皆さんの「読みたい、知りたい」に出来る限りお応えします。

ブックスタート事業*（4か月児）、おはなし会（幼児、小学生）、利用者参加型の行事等、本とふれあうきっかけとなるような行事を開催します。

学校と連携し、図書館から本を届ける「おとどけ図書館」、図書館の見学や自分のカードで本を借りる体験をする「おでかけ図書館」を実施します。

※ブックスタート事業
赤ちゃんと保護者へ本に親しむきっかけと絵本を提供します。

